



アジアにおける英語の諸役割

日時：2008年12月6日（土）10:00 - 18:00

場所：青山学院大学 総合研究所ビル（14号館）11階 第19会議室

（〒150-8366 東京都渋谷区渋谷4-4-25 TEL: 03-3409-8111（代表） URL: <http://www.aoyama.ac.jp/>）

参加費：会員1,000円 当日会員1,500円

プログラム

- 9:30- 受付
10:00 開会 大会総合司会：齋藤智恵（国際医療福祉大学）
開会の辞・会長挨拶：本名信行（大会実行委員長・会長 青山学院大学）
- 10:10-10:55 基調講演Ⅰ
マシュー・バルギーズ先生（青山学院大学）The English Bilingualism of India and a Proposed Bilingual Pedagogical Model for Asian Englishes
- 11:00-11:45 基調講演Ⅱ
米岡ジュリ先生（熊本学園大学）For Beautiful Human Harmony: Towards a Working Description of East Asian English
- 11:45-12:00 会員総会
12:00-13:10 昼食休憩・理事会
- 13:10-14:30 研究発表1 司会：三宅ひろ子（青山学院大学）
1. Quadir Mst. Moriam（広島大学大学院）
Do English and Non-English Major University Students Use Same EFL Speaking Strategies in Bangladesh?
2. Leah Gilner（名古屋外国語大学）
The lexical foundation of English varieties
3. 伊東弥香（東海大学）
日本の小学校英語教育の方向性についてーアジアにおける英語の役割からの再考ー
4. 岡部大祐（青山学院大学大学院）
医療機関による情報ニーズへの言語対応の現状と課題：アジア英語研究の観点からの一考察
- 14:30-14:45 休憩
14:45-16:05 研究発表2
5. 濱田陽（横手清陵学院高等学校）
Demotivators for teenagers in Japan: Does demotivation change in high school? What demotivates junior high students?
6. 川島智幸（栃木県立鹿沼東高等学校）
Beginner Level English Learners' Reactions to NNS Reading Models
7. 花元宏城（関西大学大学院）
英語変種に対する言語態度：社会的地位と連帯意識の観点からー日本人大学生を対象にした量的研究ー
8. 田中富士美（東洋英和女学院大学）
大学生の国際英語に対する認識と将来の英語教育への展望～英語教職志望者を含む日本の大学生の調査より～
- 16:05-16:20 休憩
16:20-17:40 シンポジウム
司会：猿橋順子（青山学院大学）
発題：近隣諸国における英語教育政策～英語への役割認識の違いから～
発題者：本名信行（青山学院大学）
竹下裕子（東洋英和女学院大学）
樋口謙一郎（相山女学園大学）
ディスカッサント：石田雅近（清泉女子大学）
ディスカッサント：橋内武（桃山学院大学）
- 17:40 閉会の辞：榎木蘭鉄也（秋田県立大学）